



2022年2月1日

各 位

会 社 名 株式会社ウィル
代 表 者 名 代表取締役社長 坂根 勝幸
(コード番号：3241)
問 合 せ 先 取締役 友野 泉
役 職 ・ 氏 名
電 話 0797-74-7272

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月1日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり、2021年2月12日に公表した連結業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株式 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,235	765	705	531	46.83
今回修正予想 (B)	8,681	837	802	577	50.90
増減額 (B - A)	445	71	96	46	-
増減率 (%)	5.4	9.3	13.7	8.7	-
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	7,957	696	670	463	40.87

(2) 修正の理由

2021年12月期の連結業績につきましては、流通事業において住宅を購入されるお客様の来店件数が前期比24.1%増加し、成約件数が同27.8%増加するなど、計画を上回る取扱件数となりました。さらに、中古物件の取扱件数が増加した結果、「中古×リフォーム」の引渡件数も同25.5%増加したことから、収益性の高い事業群「フィービジネスとリフォーム」の業績が堅調に推移いたしました。

また、開発分譲事業においては、「新しい生活様式」への関心の高まりを背景に、複数の戸建プロジェクトが完売し、引渡戸数が計画を上回りました。そして、ウッドショックや原材料価格の高騰を背景とした建築コスト上昇に対して、製販一体の連携強化による原価圧縮と付加価値向上に努め、営業利益率が同3.3ポイント向上いたしました。

これらの結果、連結業績計画を上振れるとともに、売上高をはじめ、営業利益と経常利益、当期純利益の全てにおいて過去最高を更新する見込みであります。

2. 2021年12月期期末配当予想の修正

(1) 1株当たり配当金の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前回発表予想	0円00銭	14円50銭	14円50銭
今回修正予想	—	15円50銭	15円50銭
当期実績	0円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	0円00銭	13円50銭	13円50銭

(2) 修正の理由

当社は、企業価値の最大化に向け、将来の事業拡大及び財務体質の強化を目的とした内部留保の充実
に努めるとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要な政策の一つと考えております。

また、業績に連動した配当を安定的に実施することを基本方針として、連結当期純利益の30%程度の
配当性向を目標としております。

この度の業績修正と今後の業績推移を踏まえ、当期の期末配当金を前回予想の14円50銭から増額し、
一株あたり15円50銭とさせていただきます。

なお、本件につきましては、2022年3月下旬に開催予定の第27回定時株主総会に付議させていただく
予定であります。

以上

ご注意：上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。